



坂戸市立千代田小学校 令和6年5月10日発行 第2号

《学校教育目標》

「かしこく やさしく たくましく」

# ちよだ

文責 校長

## 児童にとって通いたい学校にするために

子供たちにとって学校は行きたいところ、通いたいところではなくてはなりません。毎朝、子供たちの表情を見て、今日も楽しみにしていることがあるかなといろいろな場所の見回りをしています。

一方、帰りの表情も様々です。この子は充実した一日になったんだな……。とか、ちょっとトラブルがあったのかな、元気ないなあ。などと想像しながらあいさつをしています。じゃんけんにも挑戦してくる子も多いですが……。

今年は、昨年度、一昨年度に比べて子供たちのあいさつの声がよく出ているように感じています。朝も帰りも。これからも一層子供たちの笑顔が増えるよう、あいさつを続けていきます。

### 日中の見回り（教室訪問）

よく子供たちに「校長先生って何してるの？」と尋ねられます。小学生に説明するのはなかなか難しいので、「楽しい学校になるよういろいろ考えているんだよ。」などと答えています。実際は……。

校長としての仕事は一言でいえば管理・監督ですが「学校経営」ともいわれ、対応は多岐にわたります。施設設備、予算・児童・教職員・教育課程の管理・監督（指導）です。そのためにできるだけその時々により次のような視点をもって最低でも一日一回は校舎内を見回るようにしています。

・安全が保たれているか。（危険な箇所はないか）・安全に行動できているか（危険な行動はないか）・異常はないか。（雨漏りはしていないか・破損はないか・老朽化していないか）・元気のない児童はいないか。（特に休み明けには意識的に表情を見るようにしています）・仲間と豊かにかかわっているか。（一人になっている児童はいないか・もめ事はないか）・集中して学習に取り組んでいるか。（眠そうな子はいないか・やる事がわかっていない児童はいないか・課題に飽きてしまっている児童はいないか）・予定通り学習は進んでいるか。（授業に遅れはないか）・児童にとって学びがいのある課題になっているか。

気になることは直接子供に聞いたり教員に確認したりしていますが、全体としてとても落ち着いてよく学んでおり、友達を増やして楽しそうに過ごしている児童が多いように感じています。

とはいえ、まだ始まって1か月余り、いろいろなドラマがこれから待っていることでしょう。お子さんのことで気になることがありましたらいつでも学校にご相談いただき、お子さんの成長を一緒に見守っていただけると考えていますので、よろしくお願いいたします。

また、校舎の施設設備は、来年で50周年を迎える学校ですので老朽化が気になる場所ですが、教育委員会の方々に気にかけていただき、素早い対応により安全を確保していただいているところです。教室のドアの交換やペンキの剥がれ、カラス・雨漏り対策、体育館の照明等、枚挙にいとまがありません。今後も見回りをし、安全で楽しい学校をつくっていきますのでご協力よろしくお願いいたします。

※裏面に今年度の学校ランドデザインを載せました。昨年度と大きな変更はありませんが不登校の未然防止を重点として取り組んでいきます。